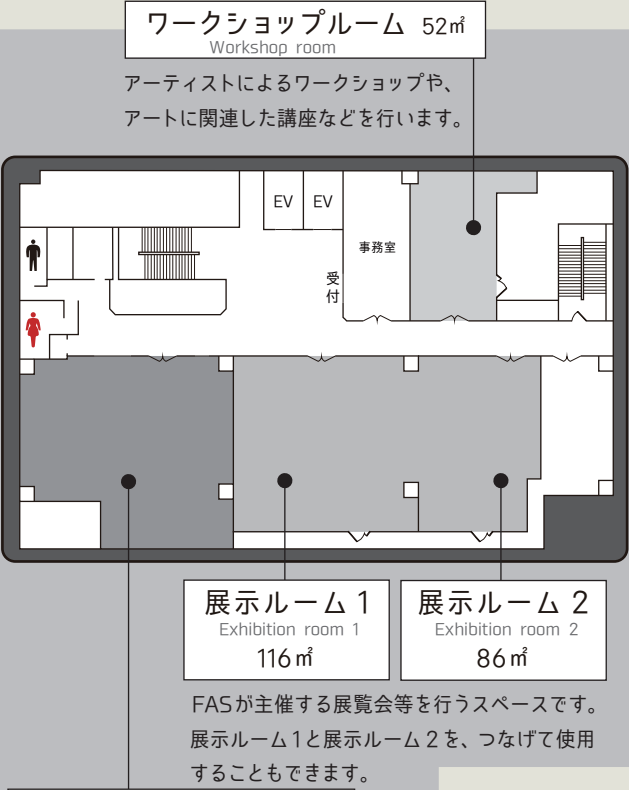


施設概要 FACILITY INFORMATION



レジデンスルーム138㎡
Residence room

FASで開催する主催事業に参加するアーティストが創作活動を行うスペースです。制作から展示・発表まで一貫して行うことができます。制作過程を公開するオープンスタジオとしての機能も備えており、来場者がアーティストと交流することができます。

レンタルスペース RENTAL SPACE

FASの主催及び共催事業で使用していない期間を展示・制作スペースとして貸し出します。
※利用日時・利用方法の詳細はFASのウェブサイトでご確認ください。

	日数	使用料		
展示ルーム 1 (116㎡)	6日間 (火-日)	36,000円		展示ルーム1・2 66,000円
展示ルーム 2 (86㎡)	6日間 (火-日)	30,000円		
レジデンスルーム (1区画・16㎡)	14日間 (日-土)	1区画 15,000円	2区画 30,000円	3区画 45,000円

※金額は全て税込価格。
※減免を受けることができる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

利用案内 GENERAL INFORMATION

開館時間 10:00-19:00
休館日 月曜日（月曜日が祝日の場合は翌火曜日）、年末年始（12/28-1/4）
※開館日や閉館時間は変更になる場合がございます。
観覧料 原則無料 ※展覧会によって異なります
授乳室 ココテラス湘南1F管理室へお声がけください。
多目的トイレ ココテラス湘南1F、3F、7Fに設置
（1Fはオストメイト対応、1F、3Fにはオムツ替え用スペースがございます）

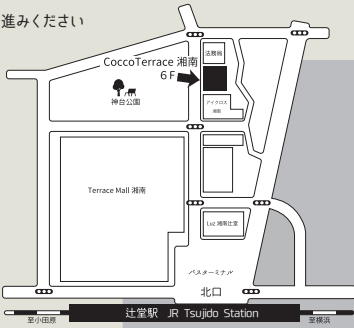
HOURS 10:00-19:00
CLOSED Mondays (In the case Monday is a national holiday, FAS will be closed on next Tuesday) Dec.28- Jan.4
ADMISSION General exhibitions are free of charge (unless otherwise stated)
Nursing room Please contact the management office on the 1st floor of the building.
Accessible bathroom / Family restrooms
Located on the 1st, 3rd and 7th floor of the building.
(1st floor is equipped for Ostomate users, and the nappy change tables are in the 1st and 3rd floor restrooms)

交通案内 ACCESS

〔電車〕 JR「辻堂」駅東口改札北口出口から徒歩5分
〔バス〕 神奈川中央交通バス停「神台公園前」下車すぐ
〔駐輪場〕 自転車（約150台収容）無料
横浜地方支務局湘南支局側の通路をお進みください

〔Train〕 5 minutes walk from JR Tsujido Station (North Gate from the East Ticket Gate)
〔Bus〕 Kanagawa Chuo Kotsu Bus “Kandai Kouen-mae” stop

※アートスペース専用駐車場はございません。
公共交通機関をご利用ください。



エファース 藤沢市アートスペース (FAS) Fujisawa City Art Space



FASは、藤沢市の文化芸術の創造、発信の拠点として設立しました。アーティストの創作活動を支援し作品を紹介する企画展や、滞在制作のプランを募集して成果展を開催するほか、多彩なワークショップなどを実施しています。

〒251-0041 藤沢市辻堂神台 2-2-2 ココテラス湘南 6F
Cocco Terrace Shonan 6F, 2-2-2 TsujidoKandai, Fujisawa, Kanagawa, 251-0041
TEL 0466-30-1816 FAX 0466-30-1817
fj-art@city.fujisawa.lg.jp
http://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/bunka/FAS/



藤 沢 市 アー ト ス ペー ス
Fujisawa City Art Space

SCHEDULE

2023.04 →

2023.09

令和5年度 スケジュール

SCHEDULE スケジュール

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
Exhibition room			17 あなたが眠りにつくところ 展覧会		27			21 Artists in FAS 2023 展覧会		14	2 招き猫亭コレクション 展覧会	17
Residence room	14 ARTIST NO KOSODATE? 展覧会	1 Artists in FAS 2023 滞在制作	4				14	21 Artists in FAS 2023 展覧会		14	2 招き猫亭コレクション 展覧会	17
レジデンス									28	4		

EXHIBITION 展覧会

調査結果展示

ARTIST NO KOSODATE ?

アーティストの子育て

5月14日[日] - 7月1日[土]

月曜休館 会場：レジデンスルーム

アートディレクション：堀出 隼（株式会社 holiday 主宰）



アーティストってどんな生活をしているんだろうと思ったことはありませんか？

若手芸術家への支援をコンセプトとする FAS では、20～40代のアーティストとかがかわることが多く、子育て中の人も少なくありません。アーティストって子どもをもつといった何がかわるのでしょうか？あるいは変わらないものも…？今回、FAS では画家や映像作家、写真家、デザイナーなど、子育て中のアーティスト12名の声を集めて紹介します。

アーティストが子育てで抱える困りごとは、子育てする多くの人たちと共通する点がたくさんあります。一方で、子育てをしていることで、制作方法や作風の変化があったり、また遠方で一定期間滞り・制作するアーティスト・イン・レジデンスへの参加を諦めたりするアーティスト特有の事情も見えてきました。

本展は、制作と子育てを両立しようとするアーティストの声に耳を傾け、私たちにどんな支援ができるのかを共に考える新たな試みです。

企画展Ⅰ

あなたが眠りにつくところ

6月17日[土] - 8月27日[日]

月曜休館 ただし7月17日(月・祝)は開館、7月18日(火)は休館 会場：展示ルーム

松下誠子 / ジョイス・ラム



松下誠子《security blanket - 初めての笑い》2021年

今回は、家の中にあるモチーフを組み合わせ、日常に潜む虚栄心や通俗性、暴力性をあぶり出すインスタレーションを展開します。

ジョイス・ラム(1989-)は、香港で生まれ、カナダ、イギリス、日本で暮らした経験をもとに、「家族」の定義を再考する映像作品を手がけています。この度、シェアハウスの住人たちがともに子育てに参加する様子を追ったドキュメンタリー映像《新異家族》(2021)の続編となる新作を発表予定です。

本展は、目まぐるしい変化の時代に、個々人がより自分らしく生きるための方途を探る試みでもあります。

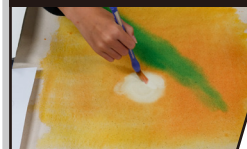


ジョイス・ラム《新異家族》2021年

人は他者との関わりなしに生きていくことはできません。他者との関わりから個人の生き方を考える作品を制作している、藤沢ゆかりのアーティスト2名を紹介します。

松下誠子(1950-)は、社会の制度、規範、言説から個人を守る「セキュリティ・ブランケット」をテーマに取り組んできました。

教育普及プログラム EDUCATION



マンスリー イベント プログラム

アーティストや有識者などを講師に迎え、毎月ワークショップや講演会などイベントを行います。

まちの彫刻ピカピカプロジェクト

藤沢に点在するパブリックアート作品を、参加者の皆さんと一緒にキレイにします！



パブリックアート散歩

藤沢に点在するパブリックアート作品を、FASの学芸員と巡ります。

移動美術館／浮世絵館共同事業

藤沢市所蔵作品が市内公民館などに出張！実物の作品を鑑賞しながら、学芸員による解説講座もおこないます。



アーティストプラットフォーム

市内の高校を対象に、今までに FAS の企画に参加したアーティストが直接訪問。講師としてワークショップや作品の共同制作などを実施します！

各プログラムの内容などの詳細は、FASのウェブサイトやSNSでお知らせします。

企画展Ⅱ

制作・展示支援プログラム「Artists in FAS 2023」

滞在制作 7月4日[火] - 10月14日[土]

成果発表展 10月21日[土] - 2024年1月14日[日]

「Artists in FAS」は、全国公募で選ばれたアーティストが滞在制作をおこない、その成果を発表するアーティスト・イン・レジデンスプログラムです。2016年からスタートし、今年で8回目を迎えます。作品と展示プランを広く募集し、外部審査員による審査のもと選出されたアーティストに作品制作と展示の機会を提供します。

FASでの滞在制作は、どなたでも見学ができるOPEN STUDIO(公開制作)となり、ワークショップなどアーティストとの交流プログラムも実施予定です。

詳細日程はFASのウェブサイトをご確認ください。



AiF2022滞在制作の様子